

酒米「夢ささら」の良質安定栽培の確立

要約

「夢ささら」の安定生産を目指し、異なる窒素施用量にて栽培を行い、収量性を検証した。窒素量が多くなるにつれて収量及び収益は向上した。

○ 展示のねらい

那須地域において、酒米「夢ささら」は平成30年産より栽培が開始され、令和2年産では17haで栽培された。安定した高品質の酒米生産のために、収量及び品質が安定する栽培方法の確立を図る。

展示内容

区名	肥料	現物 施用量 (kg/10a)	N(kg/10a)			P ₂ O ₅ (kg/10a)	K ₂ O (kg/10a)
			速効性	LPSS100	合計		
N9区		90	4.5	4.5	9	9	9
N8区	BBひとふりくん プレミア4号	80	4	4	8	8	8
N6区(対照)		60	3	3	6	6	6

○ 主な成果

- ・穂数はN6区に比べ、N9区では16%、N8区では7%増加した(表1)。
- ・収量はN6区に比べ、N9区では14%、N8区では10%増加した(表2)。

表1 生育調査結果

区名	田植え1か月後(6/24)				最高分けつ期(7/7)				成熟期(9月)					
	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色	茎数 ×葉色	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色	茎数 ×葉色	出穂期	成熟期	稈長 cm	穂数 本/m ²	穂長 cm	倒伏 程度
N9区	47	492	5.2	2,531	70	512	5.2	2,670	8/16	9/28	106	282	23.1	1.5
N8区	45	451	5.1	2,288	68	432	5.1	2,194	8/16	9/28	106	261	22.0	1.5
N6区	43	400	5.1	2,027	66	485	4.9	2,384	8/16	9/28	102	244	21.8	1.5

表2 収穫調査結果

区名	精玄米重 kg/10a	屑米重 kg/10a	ワラ重 kg/10a	穂数 本/m ²	一穂 粒数	総穂数 100粒/m ²	登熟歩合 %	玄米千粒重 g	整粒 %	整粒中 心白 %	タンパク %
N9区	555	86	1,015	282	98	275	81	26.0	63	53	8.4
N8区	535	44	947	261	96	251	88	26.0	63	56	7.7
N6区	488	38	964	244	90	219	85	26.0	58	54	7.4

○ 今後の方向性

- ・さらなる収量性向上を目指し、栽植密度を変更した栽培を調査する予定である。

実施機関：那須農業振興事務所経営普及部 実施場所：大田原市

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315